

**製品名: HSP  $\beta$ 2 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab12235**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	24kDa

**抗原情報**

遺伝子名	HSPB2
別名	HSPB2; Heat shock protein beta-2; HspB2; DMPK-binding protein; MKBP
遺伝子 ID	3316.0
SwissProt ID	Q16082
免疫原	抗血清はヒト HSPB2 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 121-170

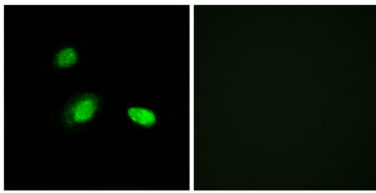
**背景**

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、分子の C 末端に保存的な  $\alpha$ クリスタリンドメインを含む低分子熱ショックタンパク質スーパーファミリーに属します。このタンパク質は、心臓と骨格筋で優先的に発現します。このタンパク質は、筋構造と機能の維

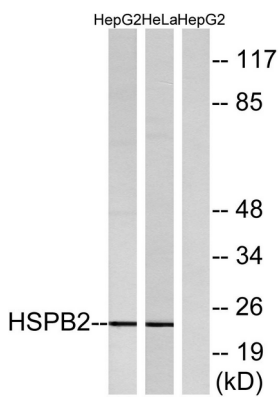
特に重要な役割を果たすミトニックジストロフィータンパク質キナーゼを制御します。[RefSeq 提供、2012年12月],類似性: 低分子熱ショックタンパク質 (HSP20) ファミリーに属します。サブユニット: ミトニックジストロフィータンパク質キナーゼ (DMPK) と特異的に関連します。組織特異性: 骨格筋と心臓で優先的に発現しますが、水晶体では発現しません。、

## 研究分野

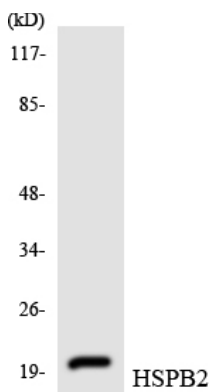
## 画像データ



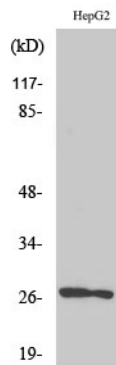
HSPB2 抗体を用いた A549 細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



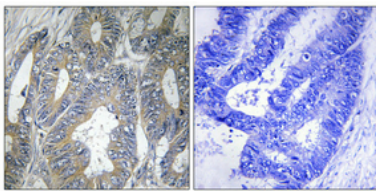
HSPB2 抗体を用いた HepG2 細胞および HeLa 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



HSPB2 抗体を使用した HeLa 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。



### HSP $\beta$ 2 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析



パラフィン包埋ヒト大腸癌の免疫組織化学染色。抗体は 1:100 (4℃、一晩) に希釈した。抗原賦活化には、高圧高温トリス EDTA (pH8.0) を使用した。抗体から得られたネガティブコントロール (右) は、免疫原ペプチドで前処理した。